

2012年10月1日

# 印旛普及だより

第 24 号

〒285-0026 佐倉市鍋木仲田町8-1 TEL : 043-483-1128 FAX : 043-485-9502  
ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-inba/inba/mokuji/index.html>  
発行：印旛農業事務所 改良普及課・印旛地域農林業振興普及協議会

## 私の起業をステップアップ！

— 第1回印旛地域起業セミナー開催 —

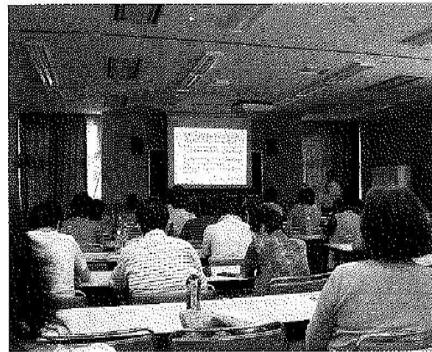
印旛農業事務所では、既に起業されている方への商品方向上や、これから起業を始める方への実践的な知識・技術の習得を目的に、起業セミナーを開催しています。

8月8日、本年度第1回の起業セミナーを佐倉市中央公民館にて開催し、41名が参加しました。

講師に「食と農の応援団」小清水正美先生をお招きし、午前中は、「農家のジャムと漬物—その魅力を120%引き出すために—」を演題とした講義で、農家が起業する場合の心構えや経営に取り入れる際の注意点について、学びました。

また、漬物とジャム加工について、従来の保存食としての伝統技術を大切にしながら、現在のニーズやライフスタイルに合

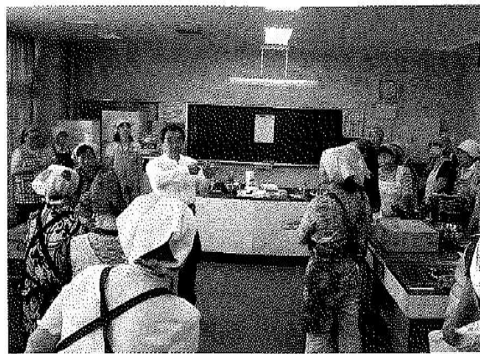
わせた商品を展開するようアドバイスをいただきました。



小清水先生の講義

午後は、管内で生産されたブルーベリーを使い、ジャム作りの実習を行いました。

小清水先生からは、「農家起業と言っても、商品として必要な品質・衛生管理はしっかりと」と、アドバイスがありました。ジャム加工の基本である必要な器材や、原材料の下準備から、脱気等品質保持技術まで、参加



ジャムの加工実習

者それぞれがジャムの一連の製造過程を体験、確認しました。参加者からは熱心に質問が出され、「それぞれの過程でのしっかりと管理が大切だということが分かった」等の感想が聞かれました。これから起業しようとする若手農家の参加も多く、それぞれの経営の特徴を活かしながら、起業に取り組みようとする意欲が感じられました。農業事務所ではこれからも起業への取り組みを支援していきます。

## 梨の秋期管理(枝抜き)で せん定作業に余裕を!

《収穫後は、秋期管理(枝抜き)を行い、冬のせん定作業を楽にしましょう。》

### 1. 収穫後の仕事は段取り良く

収穫後は、休む間もなく直売所の片づけや伝票の整理、多目的防災網や防鳥ネットの片づけ、秋期防除等、さまざまな仕事があります。11月に入るとたい肥や元肥を投入して土づくりを行い、そしてあつという間に12月、せん定を始める時期を迎えます。せん定の開始が遅れると、当然のことですが、終了時期が遅れます。せん定が3月中旬までに終わらないと花芽整理に手が回らず、花が沢山咲いて摘果作業に追われ、新梢管理に手が回らず…と、後手後手の作業体系に陥ってしまいます。

### 2. 『秋期管理』

#### ① 枝抜き

せん定を楽にする方法として効果的なのは、不要な枝(今年のせん定の時に必ず切る枝)を、せん定が始まる前に切ってしまうことです。実施しておく、せん定の時期に切る枝が減るため、余裕を持って作業を終わらせることが可能になります(作業の分散)。

枝抜きのメリットは、作業の分散だけではありません。早い時期に切ることで切り口のカルス形成が促進され、切り口からの翌年の発芽も良くなります。

#### ② その他の秋期管理

落葉処理(黒星病対策の必須作業です!)や、この時期に行う作業は全て『秋期管理』です。事前に誘引ひもを外しておくだけでも、せん定作業がずいぶん楽になります。少しでもいいので、秋期管理を行って余裕のあるせん定を行いましょ。

### 3. せん定の簡易化

せん定を早くする他の方法としては、予備枝の利用もポイントです。予備枝は1~2年前から準備するため、結果枝の交換が計画的に行えます。また

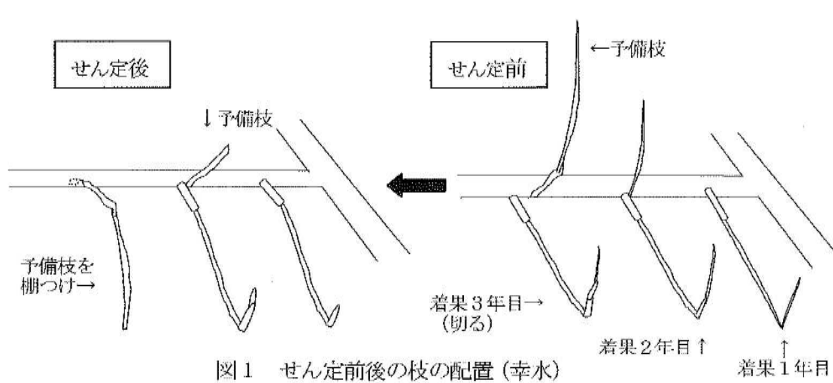


図1 せん定前後の枝の配置(幸水)

### 4. 早めの管理で大玉・高品質 果実生産を!

良い予備枝を育成すれば、せん定はその隣にある結果枝を切つて、そこに予備枝を棚付けするだけなので、結果枝の配置を考える時間が大きく短縮できます(図1)。

高品質・大玉梨を生産するためには、無駄な養分の消費を抑えることが重要です。梨は、花を咲かせるために貯蔵養分の6~7割を使ってしまうと言われています。着果数以上の花が結実した場合は、摘果しなければなりません。花芽整理は無駄な養分消費を抑えるだけでなく、受粉や摘果などの作業労力も軽減できるのです。

花芽整理を行い無駄な開花を減らし、受粉や摘果作業を省力化するとともに、養分消費を抑え、大玉・高品質果実の生産を行いましょ。

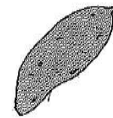
## さつまいもの貯蔵について

今回は、収穫最盛期を迎えるさつまいもの貯蔵技術を紹介し  
ます。

### ・貯蔵最適条件

温度 13～14℃

湿度 95%



### ・貯蔵開始時期

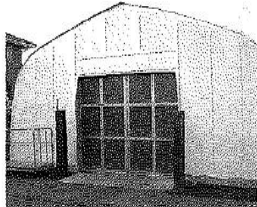
9月下旬(冷房装置がない場合  
10月下旬)～霜が降りるまで

成田市大栄・下総地区では、

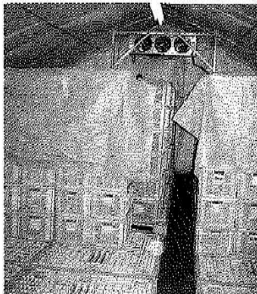
従来の溝穴貯蔵・ハウス簡易貯蔵にかわり、地上型貯蔵庫が増え、年間切れ間なくさつまいもを出荷しています。

### ・地上型貯蔵庫を使用した場合の注意点

①冷房装置のない貯蔵庫への搬入は、収穫期の気温が高く、日照時間が長い場合、作業場等で3日程度放置し、さつまいもの熱



さつまいもの貯蔵庫



貯蔵庫の内部

を冷ましてから行います。

②搬入直後は、さつまいもから呼吸熱や炭酸ガスが発生しやすくなります。貯蔵庫内が17～18℃以上であれば換気します。

③換気すると庫内の湿度が低下するので、湿度が90%を下回るようであれば、かん水チューブなどで、床にかん水します。

④「ベニアズマ」は乾燥に弱い品種です。貯蔵庫内部に保湿効果のあるシートを張ったり、冷房装置がある貯蔵庫では、コンテナの上面を被覆して保湿するなど工夫をします。

⑤貯蔵庫内の上段と下段、手前と奥の温度差をなくすために、時々、循環扇で空気を対流させます。

## 次年に向けた 水田雑草防除対策

水田において、クログワイやオモダカなど、塊茎(イモ)で増える雑草が年々増加し、問題となつていきます。これらは、除草剤のみの対応では防除が難しい「難防除雑草」なので、秋冬の耕種防除を組み合わせて、発生密度を減らす対策をたてましょう。

### 〈クログワイ・オモダカ対策〉

クログワイ、オモダカは、稲刈り後も生育を続け、地中で来年の発生源となる塊茎を形成します。稲刈り後の再生株への秋期薬剤防除(非選択性除草剤を使用、10月上旬まで)や、冬期の耕うん(休眠期の塊茎を低温や乾燥により死滅させる、土壌が乾燥するほ場で効果的)により、塊茎量を減らします。  
両草種とも、発生が長期にわたります。翌年は、効果のある

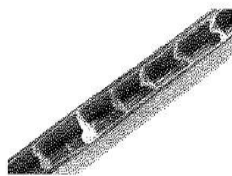
除草剤の体系処理で、発生量の低減に努めましょう。

### 〈ホタルイとクログワイ〉

ホタルイは、い草のようにまっすぐに伸び、葉の先端がとがっている雑草です。幼植物はクログワイとよく似ていますが、水田では種子から発生するため、塊茎発生のクログワイとは、対策が大きく異なります。クログワイと思ひ込み、間違った対策をしているケースも見られます。

きちんと草種を確認し、適切な防除対策を講じることが重要です。識別が難しい場合には、お問い合わせください。

写真(右)  
クログワイの  
茎の中には  
隔壁がある



写真(左)  
ホタルイは  
葉の先に実  
(種子)がつく



## 第四一回日本農業賞 大賞受賞

### 株式会社ハルデイン

株式会社ハルデインは、印西

市を中心に、国内（長野県）や海外（中国等）で農場経営を展開し、花苗・野菜苗を生産する国内でも有数の園芸企業です。

◎始まりは一〇〇坪の温室から

水稲と野菜を栽培する農家の長男として育った篠原茂氏が、首都に近い立地条件を活かし、個人で競争できる作物を探して、当時はまだ珍しかった鉢花生産に取り組んだのは昭和45年のことでした。

◎生産のシステム化へ

当初のシクラメン主体の経営から、エラチオール・ペゴニアへの転換を経て、昭和61年にセル成形苗システムを導入したところから苗生産主体となりました。苗の種類も多岐にわたり、従業員谁也が同じ管理ができるよう、技術をマニュアル化しました。

◎自社ブランドの確立

経営の更なる拡大を図るため、自社ブランド「ハルデイン」を設立しました。ブランドの主目である「コリウス」は斬新なトピアリー仕立てで発表したところ、大きな反響を呼びました。

「ガーデニングの流行はハルデインから」を実現すべく、社長自ら海外へ情報収集や取引のきっかけ、時代のニーズに合った商品为消费者に届けています。

◎経営目標

このような取り組みが評価され、第四一回日本農業賞において大賞を受賞しました。今後も、「植物を通して社会に『潤い』『安らぎ』『喜び』を与える」という経営理念のもと、消費者や取引先からより信頼される会社を目指していきます。

## ALL-new 『千葉県立農業大学校』開校

農業大学校は、農業改良助長法に基づく農業者の研修教育施設に加え、学校教育法による専修学校として、校名も「千葉県立農業大学校」と変更し、平成24年4月からスタートしました。専修学校化に伴い、4年制大学への編入学の資格取得、奨学金制度の利用など、学生にとって魅力ある学校となっています。

魅力ある農業大学校への変革

○国際的な視点を取り入れた科目を新設

○加工から流通・販売など、ビジネス的視点を取り入れた科目を新設

平成25年度千葉県立農業大学校の学生募集（一般入試）

農業の発展に寄与する優れた農業の担い手及び指導者の育成を目指す、千葉県立農業大学校の学生を募集します。

### 募集人員

A日程 農学科 約30名  
研究科 約10名  
B日程 農学科 約10名  
研究科 若干名

### 受験資格

農学科 高等学校を卒業した者  
又は25年3月卒業見込みの者  
研究科 農学  
農学 農学を卒業した者又は25年3月に卒業見込みの者

### 選考期日

A日程 平成25年1月17日（木）  
B日程 平成25年2月26日（火）

### 選考場所

千葉県立農業大学校

### 申込・問合せ

千葉県立農業大学校  
〒283-10001  
千葉県東金市家之子1059  
TEL 0475(52)5121  
FAX 0475(54)0630